

# Luminabella's Angle スペシャルトークセッション

## 「塗装と光」素材が奏でる光とは…

日常何気なく存在する「光」。  
生活空間に当たり前のようにあるその光が、たったひとつの素材の変化で劇的に空間の印象を変えてしまうとしたら…

それは、空間を作る選択肢が格段に増えるということ。

リノベーションという言葉が一般的に馴染み、「ペイントする」事も柔軟に取り入れられるようになってきました。「色」でイメージを変えることは容易に想像できますが、光が当ること、例えばその「塗り方」あるいは、塗料の「原料」によって表情を替えるということはあまり知られていません。今回はその「塗る」「照らす」為のキャンバスを建てる建築家の鹿内健氏と、建築やインテリアを様々な視点で捉え、情報発信している雑誌「CONFORT」の編集長である多田君枝氏を迎えたトークセッション。「光」そしてその光を反射する、「ペイント（塗料）」が持つ可能性を考えます。

- 【テーマ】
- ① 塗装を施す - 具体例から見るその特徴と価値 -  
北陸や北欧に特徴的な色の使い方。昔の日本建築には実は多い。その美意識。「暗い所には艶」
  - ② 塗料が持つ表情とは？ - 実際に違いをご覧ください -  
実際にサンプルを用意し、様々な対比を行う。「光源の種類による違い」「塗り方や原料による違い」
  - ③ 光がもたらすグラデーション  
壁面に伸びる光。そこに描かれるグラデーションと塗料の関係。

### 【ゲストパネリスト】

#### 建築家 鹿内健 氏

1978年、東京生まれ。  
東京都立大学（現首都大学東京）大学院卒業。  
2003年オンデザインパートナーズに勤務。  
2008年に独立し、鹿内健建築事務所を設立。これまでに手がけたのは、別荘や温かくもインパクトのある土塗りのレストラン「六本木農園」など。（オンデザインパートナーズと協働設計）

#### コンフォルト編集長 多田君枝 氏

東京生まれ。立教大学文学部英米文学科卒業。  
1990年、創刊と同時にコンフォルト編集部員に。29号（1997年）～48号（2001年）編集長。2000年アイシオール設立。  
79号（2004年）よりコンフォルト編集人、現在に至る。  
コンフォルト別冊『土と左官の本1～4』なども企画編集。  
共著に『Japan Style』『JAPANESE gardens』（tuttle publishing）。

【コーディネーター】 PORTER'S PAINTS 浅賀剛 氏      【MC】 Luminabella 湯田剛史

### 【セミナー詳細】

- 《日時》 2011年7月8日（金）  
《時間》 18:00～20:30（セッション80分/交流パーティ70分） ※受付開始は17:30～  
《定員》 70名 ※先着順とさせていただきます。

※パーティのみのご参加も可能です。（事前申込は必要ありません）

《セミナー料》 無料

《場所》 青山ビルディング 1F 会議室 (LUMINABELLA ショールームと同じ建物です。)  
東京都北青山1-2-3 青山ビルディング 1F  
※東京メトロ銀座線/半蔵門線 1番出口すぐ



【参加お申し込み欄】 ※参加ご希望の方は下記ご記入の上、本申込書を FAX または E-mail にてご返送いただきますようお願い申し上げます。  
返送先：ルミナベッラ株式会社      FAX: 03-3403-2755      E-mail: info@luminabella.co.jp

お名前	ご住所 〒
貴社名	TEL/FAX
部署名	E-mail